



# 洗心

村山市立袖崎小学校  
学校だより  
No. 7

令和 6 年 7 月 1 2 日 発行

## 支え合って学ぶ子どもたち

学校の授業は、基本的に毎時間が未知の内容です。つまり、子どもたちは、毎日毎時間チャレンジをすることになります。

自分が知らないことを学び、未経験のことをするのですから、誰でも不安になります。

ですから、教室には安心感が必要です。間違えても恥ずかしい思いをしない、わからないとき誰かに助けを求められる、失敗してもやり直せると思える安心感です。

そのためには、間違いを大切にする授業づくりと、支え合って学ぶ学級集団が必要です。自分の意見を大事に聞いてもらえること、「わからない」ことを「わからない」と言えること、…簡単ではありませんが、それが学びの土台になります。

袖崎小の子どもたちは、よく支え合って学んでいます。言葉を交わさなくても、友達がそばにいるだけで安心でき、安心は挑戦するエネルギーや粘り強さを生み出しています。ペアやグループで座っていても、他人任せにせず、考えるのは一人一人です。

人や教材や時間という資源を課題解決のためにどう使うのか、自分で判断し実行できる力を育てたい。目指すところは、今年度のテーマ「自分(たち)で決め、実行する」と同じです。



## 市からのお知らせ～物価高騰分の助成について～

昨今の物価高騰等の影響により、学校給食の食材費について、値上がりが続いております。村山市では、保護者の負担を増やすことなく、学校給食の質や量を確保するため、食材費における「物価高騰分」相当額を令和6年度も補助することとしました。補助金は各学校の「学校給食会計」に補てんする予定としております。なお、補助の額は、小学校が一人当たり約 7,000 円、中学校が約 8,500 円になる見込みです。このことをぜひご承知おきください。